

News Release

2022年9月13日

この資料はBASF本社(ドイツ)が2022年9月7日に発表した英語のプレスリリースをBASFジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF、myPlasticAdditivesを通じ、プラスチック添加剤の製品カーボンフットプリントを提供

- 持続可能なソリューションとサービスを提供する VALERAS™ のポートフォリオに新たに追加
- BASF のプラスチック添加剤のカーボンフットプリントは、ゆりかごからゲートまでを網羅
- カスタマーポータルサイト「myPlasticAdditives」から、プレミアムサービスとして製品カーボンフットプリントのリクエストが可能
- 第一弾として、Irganox®、Tinuvin®、Chimassorb®の各ポートフォリオの製品の算出データを提供

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)は、VALERAS™(バレラス)のポートフォリオのプレミアムサービスとして、プラスチック添加剤をご利用のお客様に、複数の酸化防止剤と光安定剤の製品カーボンフットプリント(PCF)の提供を開始します。バリューチェーンにおけるCO₂の透明性を高めることによって、BASFはお客様の温室効果ガス排出量削減目標の達成をサポートします。独自のデジタルソリューションと認証済みの算出方法を用いることで、BASFは「Cradle-to-gate」(ゆりかごからゲートまで)のPCFを提供します。ゆりかごからゲートまでのPCFは、資源の採取から前駆体の製造、最終化学品そのものの製造までに発生する、温室効果ガスの総排出量で構成されます。

BASF 欧州 パフォーマンス・ケミカルズ事業本部のシニア・バイスプレジデント、Dr.アヒム・サイツは、次のように述べています。「BASF は、2050 年までに CO₂ 排出量実質ゼロ(ネット・ゼロ)の達成を目指しています。同時に、お客様と継続的に連携し、お客様の気候目標達成も支援しています。このデジタルソリューションによって、質の高い PCF でさらなる透明性を実現し、当社のお客様が顧客からの要望に応えられるようにするとともに、低炭素プラスチックを製造するにあたってのサステナビリティに関する主張を立証できるようにします。私たちは、ポリマーのバリューチェーン全体でプラスチックのサステナビリティを高めることに取り組んでおり、幅広い種類の PCF を市場に提供する初の添加剤メーカーとして、次のステップに踏み出します。」

PCF は、新しいカスタマーポータルサイト「myPlasticAdditives」を通じ、プレミアムサービスとして提供される予定です。「myPlasticAdditives」は、規制、サステナビリティ、技術情報などの幅広いライブラリーにオンデマンドでアクセスできる、便利で使いやすいデジタルソリューションです。このオンラインポータルは、お客様が BASF のサポートを受けながら効率化を図り、ビジネスプロセスを改善するうえで役立ちます。myPlasticAdditives.basf.com からアカウントをご登録いただけます。

第一弾として、Irganox®(イルガノックス)、Tinuvin®(チヌビン)、Chimassorb®(キマソーブ)ポートフォリオの製品の算出データを提供し、今後さらに製品を追加していきます。プラスチック添加剤の PCF は、VALERAS™のポートフォリオの一部です。お客様に対して、新たな価値あるサステナビリティ情報を提供することで、BASF のプラスチック添加剤がお客様の最終製品のカーボンフットプリントにどの程度寄与しているかをご理解いただけるようになります。BASF は VALERAS™を通じ、プラスチック添加剤事業の革新的なソリューションと製品によって、ポリマーのバリューチェーン全体におけるプラスチックのサステナビリティを高めることに取り組んでいます。

BASF のプラスチック添加剤製品の製品カーボンフットプリントの詳細については、当社ウェブサイトの、製品カーボンフットプリントページをご覧ください。
[製品カーボンフットプリント \(basf.com\)](https://www.basf.com)

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASFのプラスチック添加剤について

BASFはプラスチック添加剤を製造するリーディングサプライヤーであり、この分野におけるイノベーションパートナーでもあります。BASFの包括的かつ革新的な製品ポートフォリオには、各種ポリマーおよび成形品、フィルム、繊維、シート、押出成形品などの用途において加工安定性、耐熱性、耐光性を向上する安定剤などがあります。プラスチック添加剤に関する詳細については、www.plasticadditives.basf.com (英語)をご覧ください。

BASFプラスチック添加剤は、BASFのパフォーマンス・ケミカルズ事業部の一部門です。同事業部のポートフォリオには、燃料・潤滑剤ソリューション、カオリン鉱物、油田および鉱業ソリューションも含まれます。化学品、プラスチック、消費財、エネルギー資源、自動車・輸送などの様々な業界のお客様へ、当社の革新的なソリューションを提供しています。詳細は、www.performancechemicals.basf.com (英語)をご覧ください。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の3つを同時に果たしています。また、全世界で約110,000人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2021年のBASFの売上高は786億ユーロでした。BASF株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASFの詳細情報は、<https://www.basf.com>をご覧ください。